ITパスポート試験対策動画。今回のテーマはリファクタリングです。

このテーマを取り上げた理由としては、当チャンネルのコミュニティで実施しております、ITパスポート試験一問一答にて正答率が70パーセントを割っていたため作成いたしました。今回は、シグニファイアの関連用語であるアフォーダンスも含めて解説いたします。

リファクタリング。。

コンピュータのプログラムの動作、機能、仕様を変えずに、内部構造、ソースコードを改善することです。保守や管理、再利用を容易にするためにおこなわれます。

問題点を解決するバグ修正とは異なり、リファクタリングでは外から見た挙動は変わりません。リファクタリングの具体例としては、冗長なコードの削除、変数名や関数名の適切化、コードの再構成、コードの重複排除などが挙げられます。

それでわ早速過去もんけんきゅうにうつります。。

れいわ5年度。

とい49。リファクタリングの説明として、適切なものはどれか？。。

ア。ソフトウェアが提供する機能仕様を変えずに、内部構造を改善すること。。

イ。ソフトウェアの動作などを解析して、その仕様を明らかにすること。。

ウ。ソフトウェアの不具合を修正し、仕様どおりに動くようにすること。。

エ。利用者の要望などを基に、ソフトウェアに新しい機能を加える修正をすること

せいかいわ。ア。ソフトウェアが提供する機能仕様を変えずに、内部構造を改善することです。。

なお、いわ、リバースエンジニアリングの説明なので不適切です。。

うわ、バグフィックスの説明なので不適切です。。

えわ、たんなる機能追加の説明なので不適切です。

れいわさんねんど。

とい48。きぞんのプログラムを、外側からみたソフトウェアの動きを変えずに内部構造を改善する活動として、最も適切なものはどれか？。。

ア。テスト駆動開発。。

イ。ペアプログラミング。。

ウ。リバースエンジニアリング。。

エ。リファクタリング

せいかいわ。エ。リファクタリングです。。簡単でしたよね？

念のため、テスト駆動開発とペアプログラミングについて解説いたします。。

テスト駆動開発。TDD。テストドリブンディベロップメント。。

プログラム開発手法のひとつで、テストコードを先に作成して、そのテストに合格するように実装とリファクタリングを繰り返す手法のことです。TDDの基本サイクルは、レッド、グリーン、リファクタリングのみっつのステップで構成されています。

ペアプログラミング。。

ふたりのプログラマーがひとつのコンピュータを共有しながらプログラミングを行う開発手法のことです。エクストリームプログラミング、XPなどのアジャイル開発方法論でよくもちいられています。